

受託品

品目	單位	八年度 繰越 繰上	整備計画別				整備能力	能力不足 対策	令達保有量			
			整備 総量	4月~6月	7月~9月	10月~12月			1月~3月	八年度 繰越	十年度 新規令達	計
一式五十年式爆薬	筒	(4000)	4000				20,000		0	5,000	5,000	
二式五十年式代用爆薬	筒	(30,000)	30,000	7,000	7,000	8,000	8,000	30,000	一式 42,500	30,000	72,500	
炸薬 小粒薬	斤分	(26,000)	26,000	26,000			地上爆薬 倉庫		0	30,000	30,000	
爆薬 爆薬劑	斤分	(26,000)	26,000	26,000			120,000		一式 37,943	30,000	67,943	
九式四十年式代用爆薬	筒	52,000 (36,000)	86,000	24,000	24,000	24,000	14,000	100,000		150,000	86,000	236,000
炸薬 (小粒薬)	斤分	(26,000)	26,000	26,000			地上爆薬 倉庫			89,360	86,000	175,360
百式五十年式投下焼夷爆薬	筒	X 4,681 (16,000)	20,000	7,500	7,500	5,000	30,000			0	20,000	20,000
炸薬	筒	(20,000)	20,000	0	7,000	7,000	6,000	50,000		0	20,000	20,000
傳火薬筒	斤分	(20,000)	20,000	0	7,000	7,000	6,000	一式百發 倉庫		0	20,000	20,000
填充物	斤分	(20,000)	20,000	0	7,000	7,000	6,000	20,000		0	20,000	20,000
投下式五十年式爆薬	筒	(1,000)	1,000	0	0	1,000		燒夷爆薬 倉庫		0	1,000	1,000
炸薬	筒	(800)	800	0	200	400	200	同上		0	1,000	1,000

昭和十九年度整備計画、基準 (航空爆薬) (五)

品名	單位	備註	備註					總計	令達保有量		備註	
			1914	1915	1916	1917	1918		1914	1915		
式百解 筒	筒	式百解筒	(800)	0	200	100	200	2,500	0	1,000	1,000	
式百解 筒	筒	式百解筒	(800)	0	200	200	400	2,500	0	1,000	1,000	
式百解 筒	筒	式百解筒	(1,000)	0	0	0	1,000	同上	0	1,000	1,000	
式百解 筒	筒	式百解筒	(2,000)	500	500	500	500	同上	0	2,000	2,000	
式百解 筒	筒	式百解筒	(1,000)	0	200	400	400	同上	0	1,000	1,000	
式百解 筒	筒	式百解筒	(1,000)	0	200	400	400	同上	0	1,000	1,000	
式百解 筒	筒	式百解筒	(3,000)	0	0	2,000	2,000	同上	0	3,000	3,000	
式百解 筒	筒	式百解筒	(9,000)	2,000	2,000	2,000	2,000	同上	0	9,000	9,000	
式百解 筒	筒	式百解筒	(3,000)	0	1,500	1,000	800	同上	0	3,000	3,000	
式百解 筒	筒	式百解筒	(3,000)	0	200	1,200	1,000	同上	0	3,000	3,000	
式百解 筒	筒	式百解筒	(5,000)	0	0	5,000	5,000	同上	5,000	5,000	1,000	
式百解 筒	筒	式百解筒	(5,000)	5,000	0	0	0	同上	0	5,000	5,000	

昭和十九年製備計画基準 (航空彈藥) (六)

受託品

昭和十九年度整備計画（基準）
（航空彈藥）（七）

品目	單位	不備 超過 中 之 反	整備計画				整備能力	能力不足 対策	合算保有量			
			整備 量	期 別	期 別	期 別			期 別	八年度 繰越	十九年度 新規合算	計
			4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月						
投下空煙彈 試製五十發	傳火藥筒	筒	(5,000) 5,000	5,000			一式百發 合		0	5,000	5,000	
	填実物	發分	(5,000) 5,000	1,000	3,000	1,000	10,000		0	5,000	5,000	
九七式十五發 投下空煙彈	彈丸	筒	170 4,369 (4,500) 4,500	200	2,000	1,300	1,000	12,000		2,000	4,500	6,500
	炸藥	發分	(1,000) 1,000	1,000					0	1,000	1,000	
投下空煙彈	炸藥	發分	(1,000) 1,000	1,000			民間利用		0	1,000	1,000	
	彈頭 彈底	筒	(1,000) 各 1,000	各 1,000			一式百發 合		0	各 1,000	各 1,000	
對潛水艦 爆彈	填実物	發分	(1,000) 1,000	1,000			5,000		0	1,000	1,000	
	除火藥	筒	(3,000) 3,000	1,000	1,000	1,000	一式五十發 爆彈=合		0	3,000	3,000	
二百五十發 型	火藥	發分	(3,000) 3,000	1,000	1,000	1,000	同上		0	3,000	3,000	
	除火藥	筒	(1,000) 1,000	500	500		一式百發 爆彈=合		0	1,000	1,000	
試製 投下空煙彈	火藥	發分	(1,000) 1,000	500	500		同上		0	1,000	1,000	
	試製 投下空煙彈	筒	(2,000) 2,000	0	0	2,000	一式百發 合		0	2,000	2,000	

0216

品目	単位	整備 費	期				整備 能力	能力不足 対策	合算保有量			受託 品
			4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月			19年 繰越	19年 新規	計	
一式照明弾	個	(2000)	2000	2000	900	300	2000		29060	2000	31060	
三式照明弾	個	(10000)	10000	1500	2500	3000	3000	10000	0	10000	10000	
四一式二 式五式 十式 撤布 彈	筒	(186000)	186000	591000	211000	324000	1100000 200000	地上弾 信管其他 地上弾架 専用	2337780	186000	4203780	
收容筒	筒	(21000)	21000	6400	11000	3600	21000		2000	21000	23000	
安全装置	筒	(27000)	27000	5000	11000	4000	15000	信管其他 1弾専用	6000	21000	27000	
收容筒	筒	(9000)	9000	2800	4500	1700	9000		52000	9000	61000	
安全装置	筒	(9000)	9000	3500	4000	1000	9000		5000	9000	14000	
下二弾	筒	(20000)	20000	2000	5000	5000	20000		0	20000	20000	
下三弾 信管	筒	(110500)	110500	20000	40000	40000	105000		133000	0	133000	
九一式改下二脚信管 筒 尾	筒	(100000)	100000	30000	30000	30000	100000		0	100000	100000	
茶 糊 薬	瓶	(475)	475	150	150	175			0	475	475	
小 粒 薬 (十碗用)	瓶	(16.5)	16.5	16.5					0	16.5	16.5	

昭和十九年度整備計画基準
(入) 航空隊薬

受託品

品目	單位	年度別備 中 の 数	整備計画				整備能力	能力不足対策	合連保有量			
			整備 数	期					八年度 繰越	九年度 新規合連	計	
				4月~6月	7月~9月	10月~12月						1月~3月
九一式 投下大弾頭信管			(800)									
			800			800	2,000		5,500	4,000	9,500	
九一式 投下大弾底信管			(850)									
			850			850	2,000		5,800	4,000	9,800	
一式投下 不定延期信管		5,000	(20,000)									
			22,000	2,000	5,000	7,000	7,000	25,000	38,889	12,300	51,189	
一式投下 弾底解發信管		3,000	(10,000)									
			13,000	0	3,000	5,000	5,000	15,000	29,020	12,300	41,320	
九一式機上切替 二働信管	筒	41,580 100,000 195,000	(250,000)									
			400,000	50,000	70,000	120,000	160,000	350,000	602,405	109,000	711,405	
一式投下 瞬發信管		100,000	(150,000)									
			200,000	70,000	70,000	40,000	20,000	300,000	334,559	142,300	482,859	
一式投下 彈底信管		200,000	(200,000)									
			300,000	45,000	65,000	90,000	100,000	350,000	466,792	109,000	565,792	
一式恒初延期 投下彈底信管			(37,500)									
			37,500	3,000	5,000	7,000	16,500	40,000	178,850	1,500	180,350	
一式黒炸用 常働信管			(10,000)									
			10,000	2,000	2,000	3,000	3,000	15,000	12,000	10,000	11,200	
一式黒炸用投下 弾頭着底信管			(5,000)									
			5,000	900	1,000	1,500	1,600	5,000	350	5,000	5,350	
一式投下 彈頭 突火信管			(50,000)									
			50,000	10,000	10,000	15,000	15,000	57,000	7,700	50,000	57,700	
一式投下 彈底 突火信管			(500)									
			500	500				2,000	1,500	0	1,500	

昭和十九年度整備計画(基準)(航空用)

品目	單位	十八年度 繰上り 繰下り ノ 状況 甲 乙 丙	整備計画					整備 能力	能力不足ノ 対策	令達保有量		
			整備 總量	期別						十八年度 ヨリ繰越	十九年度 新規令達	計
				4月 ~6月	7月 ~9月	10月 ~12月	1月 ~3月					
九七式 中戦車 砲塔改 修	相 造 南 造 計	—	(300)									
		—	300	70	120	110				350	350	
		—	(100)									
—	100		15	40	45				120	120		
—	(400)											
—	400	70	135	150	45				470	470		
子ト車 (新中戦車25t)	相 造	—	(5)									
—	—	—	5				5			5	5	
子リ車 (新中戦車30t)	—	—	(5)									
—	—	—	5		1		4			5	5	
ホリ車 (新砲戦車)	—	—	(5)									
—	—	—	5		1		4			5	5	
◎ 特ニ式戦車	—	—	海— 50							70	70	
—	—	—	50	30	20							
◎ 特三式戦車	—	—	海— 25							25	25	
—	—	—	25	5	100	5	5					
◎ 特四式輸送艇	—	—	海— 100							100	100	
—	—	—	100	25	25	25	25					

0219

昭 和 十 九 年 度 整 備 計 畫 ノ 基 準	品 目	單 位	十八年度別 繰越半 途品 作業状況 甲 乙 丙	整 備 計 畫					整 備 能 力	能力不足対策	令 達 保 有 量			
				整 備 總 量	期 別						十八年度 3.31繰越	十九年度 新規令達	計	
					4月 6月	7月 9月	10月 12月	1月 3月						
	特入式戦車	相 造		75	15	20	20	20			75	75		
	一式中戦車	ノ	乙 300	150	90	60					185	185		
	九七式中戦車	南 造	乙 21	30	18	12					41	41		
	二式軽戦車	相 造	乙 70	60	30	30					98	98		
	砲戦車 乙	ノ	乙 80	30		50					90	90		
	砲戦車 甲	ノ	乙 31	15	15						25	25		
	十輝筒走砲車	ノ	甲 35	35	10	25					52	52		
	九七式演習車	ノ	甲 20	20	20						15	5 20		
	戦車用土工器	ノ	丙 150	150	50	50	50				150	150		

品目	單位	十八年度引越作業状況 甲 乙 丙	整備計画				整備能力	能力不足対策	令遵保有量			
			整備 總量	期別					十八年度 ヨリ繰越	十九年度 新規令遵	計	
				4月 ~6月	7月 ~9月	10月 ~12月						1月 ~3月
昭和十九年度整備計画基準 九八式 六七 牽引車	相造	甲 145	(250) 718						538	275	813	
	南造	甲 20	(50) 50	7	13	15	15		20	38	58	
	計	甲 165	(300) 768	107	233	295	133		558	406	964	
◎ 九式八電牽引車	相造	—	海一 120	30	30	30	30		44	76	120	
◎ 九式七電牽引車	乙	—	海一 15				15		15		15	
◎ 九式四電牽引車	甲	甲 70	軍一 170	40	60	40	30		265		265	
◎ 土工牽引車	乙	乙 25	(100) 100	20	30	30	20		17	100	117	
◎ 四〇型牽引車	—	—	海一 150	30	40	40	40			150	150	
◎ 排土車	—	—	軍一 20	5	5	5	5			20	20	

品名	単位	十八年度 現行 計画	整備期				十八年度 現行 計画	能力不足 対策	令連保有量		
			整備 総量	1月 6月	7月 12月	30日 12月			十八年度 現行 計画	十九年度 新機令連	計
昭和十九年度 整備計画 基準 ① 排土車 (87)	輛		150	25	40	40		0	150	150	
② 今 (170)	〃		60	15	15	15			60	60	
③ 八式 牽引自動車	〃	157	200	50	80	50	20	244		244	
④ 七式牽引車	〃	68	50	35	15			136		136	
特殊牽引車	〃		10								
⑤ プルトーガー (87改造)	〃	20	20	15	5			20		20	
⑥ 重牽引車	〃		100	20	80	20			100	100	
⑦ 七式トラック	〃	20	38	10	10	10	8	30	38	68	
⑧ 撤土車 (176)	〃	78	120 (原20 計100)	50	70			299	20	299	
	〃		120	30	30	30	30		120	120	

品目	單位	十八年度列線越半途作業状況 甲 乙 丙	整備計畫				整備能力	能力不足対策	令違保有量			
			整備總量	期別					十八年度列線越	十九年度新規令違	計	
				4月~6月	7月~9月	10月~12月						1月~3月
昭十九年度整備計畫基準 戦昭一九四一三	相造		軍一									
◎ 剛土機庫引車 (8t)			150	35	40	35	40			150	150	
◎ 金 (10t)			10	2	3	2	3			10	10	
◎ 移動機庫發生車			100	25	25	25	25			100	100	
◎ 四式作業車	車輛		(40) 45									
			50	10	15	15	10			59	59	
◎ 九八式大車引車	車輛		軍一									
◎ 九八式大車引車			120	30	30	30	30			120	120	
◎ 九八式大車引車			(50) 50									
			50	10	15	15	10			59	59	
	計		(50) 170	40	45	45	40			179	179	
◎ 装甲兵車	相造	甲 200 半裝 乙 30 全裝	(150) 320	30	140	200				318	432	
◎ 除雪車		乙 43	軍一 218	55	55	55	55			110	218	

No. 6

C	品名	単位	備註	整備計画					整備力	令 達 保 有 量		
				整備 総量	期					十八年度 の繰越	十九年度 新規令達	計
					1-6	7-8	9-10	11-12				
C	① 蒸機	台		21	5	5	8			21		
	② 代機	台		42	15	10	17			42		
	九七式 列車用蒸機	台	2105	50	35	25			35	25	60	
	③ 矢流蒸機	台		80		25	25	30		80	80	
	九七式 蒸氣圧縮機	台	2170	(50) 50			18	40	10	10	80	
	九七式 蒸機	台	2105	80	30	45	5		120		120	
	④ 蒸地車	台	2140	10	30	10	10		37		37	
C	⑤ 蒸地機	台		20	5	5	5		9		9	
	九七式 農田作業機	台	216	10	4	4			2		2	

昭 和 十 九 年 度 整 備 計 畫 基 準	品 目	單 位	十八年度列 繰越半途作 業状況 甲 乙 丙	整 備 計 畫					整 備 能 力	能力不足対策	令 達 保 有 量		
				整 備 總 量	期 別						十八年度 ヨリ繰越	十九年度 新規令達	計
					4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月					
	九五式装甲自動車	相 造	224	(0)	15	5	7			45		45	
	九七式植柱作業車		260	(0)	50	30	20			131		131	
	裝軌自動貨車		丙280	(0)	150	20	20	110		293		293	
	九四式甲種指揮車	新 兩	251	(0)	40	25	15			47		47	
	輕作業車		220	(0)	15		15			20		20	
	九五式力作車		239	(0)	30	4	12	12	2	39		39	
	九七式甲種指揮車		250	(0)	40		30	10		117		117	
	特 技 車 (装甲登陸車)		225	(0)	10	10				20		20	
	除雪装置			軍—	60	15	15	15	15		60	60	

品目	仕	備					備	備	備		
		備	備	備	備	備			備	備	備
		備	備	備	備	備	備	備	備	備	備
昭和十九年度		28,600	22,500	12,000	12,500	12,500			27,266	25,160	62,426
戦津張甲部		2,000	250	350	1,500	350			449	1,391	1,840
戦津張乙部		50,000	22,800	12,500	22,500	12,500			27,215	26,531	64,346
戦津張丙部		50,000	5,000	5,000	5,000	5,000				26,000	26,000
戦津張丁部		10,000	2,500	2,500	2,500	2,500				13,000	13,000

備 備 備 備 備 備 備 備 備 備 備 備

昭和十九年度

品目	單位	十八年度到線 越年作業状況 甲 乙 丙	整備計画					整備能力	能力不足対策	令達保有量		
			整備 總数	期 別						十八年度到 線	十九年度 新規令達	計
				4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月					
昭和十九年度整備計画 基準	要船用	91	(109)									
	超短波警戒機	0	200	50	60	50	40	200		104	126	230
	野戦用	5	(60)									
	超短波警戒機	0	65	65	0	0	0	180		5	60	65
	移動用	0	(220)									
	超短波警戒機	0	220	0	70	70	70	200		0	260	260
	對潜用	0	(40)									
	超短波警戒機	0	140	10	25	50	55	100		0	160	160
	船舶用	20	(35)									
	超短波警戒機	0	55	25	30	0	0	90		55	0	55
超短波標定機	三型	48	(72)									
	機	0	120	30	30	30	30	100		48	70	118
超短波標定機	四型	56	(64)									
	機	0	130	30	30	30	40	100		56	84	140
友軍識別機	地上用	0	(60)						新整備高ニシテ 能力判定困難ナリ			
	機	0	60	0	5	25	30			0	80	80
友軍識別機	海上用	0	(300)						全 上			
	機	0	300	0	25	125	150			0	400	400
艦船用	電波探知機	0	(160)									
	機	0	160	0	10	70	80	120		0	190	190
無線通信機		20	(30)									
	機	0	50	25	25	0	0	80		26	44	70

0227

品目	単位	十八年度 予算 千円	整備計画				整備能力	能力不足対策	令達保有量		計	
			総額	期					十八年度 繰越	十九年度 新規令達		
				1月-6月	7月-9月	10月-12月						1月-3月
要地用超短波機		0	(50)									
空中線架台		0	50	25	25	0	0	50		50		
超短波機		0	(160)									
30キロワット 三相交流 発電装置		0	160	70	50	20	20	220	50	130		
5キロワット 交流発電装置		70	(0)									
交流発電装置		0	70	20	20	20	10	100	67	23		
2キロワット 交流発電装置		220	(0)									
交流発電装置		0	160	20	30	50	60	50	245	0		
超短波標定機		0	(150)									
発電装置		0	150	30	30	20	50	160	70	110		
四式 標定機		0	(50)									
標定機		0	50	0	0	0	50		0	50		
計金額	千円	18446						23008	6723	7232	24395	
部 尚 南			90000					90000	6000	90000	96000	

昭和十九年度整備計画ノ基準

電波課

品目	單位	十八年度 繼續作業 数量	整備計					整備 能力	能力不足ノ 對策	令 運 保 有 量		
			整備 總量	期 別						十八年度 繰越	十九年度 新規令達	計
				4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月					
船舶用 水中標定機		36	(120)	40	45	45	32	180	陸路架台電源機 ヨリ相造ニ整備ヲ担 任シテ架台ニ關シテ 大進ヲ協カセシム。	148	150	298
		30										
		73										
要地用 水中標定機		9	(10)	0	3	7	8	180	仕様未決定陸路 及對策向船舶用ニ 同シ	27	10	37
		0										
		0										
探雷機 除懸架裝置		40	(200)	60	60	60	70	250	海軍ノ協定及設 備擴充ニヨリ打開ス。	162	190	352
		12										
		80										
探雷機 懸架裝置	大発用	40	(40)	60	20	0	0	150		162	0	162
		12										
		80										
探雷機 懸架裝置	高速用		140	0	16	55	65	100	大発用ノ能力ヲ 転用	0	150	150
探雷機 懸架裝置	海下用		30	0	1	14	15	20	他ノ能力ヲ利用 スベク研究中	0	40	40
四式水中聽音機			400	100	100	100	100	400		298	200	498
部 品	千円		10,000	2,500	2,500	2,500	2,500			0	10,000	10,000

昭和十九年度整備計畫ノ基準

對潛器械

品目	單位	十八年度訓練 設備進捗率 %	整備計画					整備能力	能力不足対策	到達保有量		
			整備 總量	期別						十八年度 線越	十九年度 新規到達	計
				4月-6月	7月-9月	10月-12月	1月-3月					
五ヶ口短波無線機		24	(0)									
		0	20	5	5	5	5	20		24	0	24
		60	(20)									
二ヶ口 (一部増設)		0	80	20	20	20	20	50	半途品ヲ總 俾ニ可可能	50	60	110
		60	(120)									
		0	180	20	40	60	60	80	"	60	160	220
超重量無線機		52	(148)						隘路電源用 係研究中			
		0	200	50	50	50	50	80		50	190	240
		10										
" 三ヶ口 "		300	(700)						研究中			
		0	1,000	250	250	250	250	500		470	850	1,320
		0										
" 三ヶ口 (除副受信機)			2,200	600	600	500	500	2,200		2,850	0	2,850
			300	75	75	75	75	300		585	0	585
" 五ヶ口 "			4,000	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000		5,292	0	5,292
			3,000	750	750	750	750	3,800		7,220	0	7,220
" 六ヶ口 "												
			300	75	75	75	75	600		0	300	300
五ヶ口短波無線機		7	(3)						半途品 整理ニ可可能			
		0										
		0	10	3	3	2	2	5		7	7	14

昭和十九年度整備計画ノ基準

通信器材

品目	單位	整備計画					整備能力	能力相對率	各種保有量		計	
		總量	41.6.1	41.9.1	41.12.1	42.3.1			十八年度 總量	十九年度 新規令達		
昭和十九年度整備計畫基準	三和短波無線機	15	(35)									
	送動箱電機	0	50	10	10	10	10	研究中	40	20	60	
	無線機電帶											
	起重無線機		75	4	4	4	4	10	0	20	20	
	“ 四式一號		16	4	4	4	4	10	18	0	18	
	“ 二號		80	20	20	20	20	40	100	0	100	
	“ 三號		400	100	100	100	100	120	780	0	780	
	“ 五號		800	200	200	200	200	60	0	820	820	
	“ 六號		720	180	170	160	170	100	480	350	830	
	船舶無線機	100	(800)						陸路電源			
特殊受信機	0	900	200	200	250	250	600	研究中	0	920	920	
通信器材	特殊受信機		7,000	150	200	300	350	600	4.6月14日試 製特殊受信機 予代用又家主令 社令追加	550	700	1,250
	車輛無線機	536	(14)									
	“ 乙	0	60	150	150	150	150	600	536	180	716	
	2,400	(6)										
	0	700	175	175	175	175	1,000		2,400	0	2,400	

0231

品目	單位	整備計画						整備能力	能力不足対策	令達保有量		計	
		八年度 超過	整備 費	月別						八年度 超過	令達 見込		
				7月	8月	9月	10月						
昭和十九年度整備計画基準	車輛無線機	3,000	(0)	225	225	225	225	1,800		3,000	0	3,000	
	船舶用												
	陸三號無線機		60	15	15	15	15	60			60	120	
	防空指揮通信機	10	(0)	2	3	2	2	10			2	12	
	超短波無線機		10	15	15	15	15	10			60	60	
	一式印字機		80	20	20	20	20	80		170	0	170	
	三式一號計算機		100	25	25	25	30	100		0	110	110	
	簡易受信機		4,000	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000		0	4,000	4,000	
	九回式 一號型充電機			100	45	45	45	45	100		80	440	220
	車輛無線機甲 充電装置	1,000	(0)	75	75	25	25	200		1,000	0	1,000	
	船舶用 50W無線機			60	15	15	15	15	60		25	60	85
	" 方位測定機			60	15	15	15	15	60		10	60	70

0232

品目	單位	原形 機	整備 總量	整備 計				整備 能力	能力不足 機	分建保有量			
				期						八年度 繰越	十九年度 新規分建	計	
				4-6月	7-9月	10-12月	1月-3月						
昭和十九年度 整備計画 基準	九四式三層型 特殊受信機 (無線機)	300	(0)							387	0	387	
	"五"	90	(0)							180	0	180	
	生國定特殊受信機		40	10	10	10	10	40		45	10	55	
	野戰甚速度受信 機(記録装置)		8	2	2	2	2	8		8	2	10	
	三層式高速度受 信機(記録機)		16	6	4	4	2	20		5	15	20	
	師團通信隊用 副受信機	300	(900)								800	700	1500
	九四式無線機 副受信機		100	25	25	25	25	100		0	100	100	
	五和 空中線材料		56	15	15	13	13	50		0	70	70	
	通信 器		56	15	15	13	13	50		0	70	70	
	線用送信機		100	25	25	25	25	200		250	0	250	

0233

品目	單位	上年度 備蓄	整備計画				整備 能力	能力不足対策	令達保有量			
			整備 総量	月別					十八年度 繰越	十九年度 新規令達	計	
				4月	7月	10月						3月
修正九五式電信機		1,800	(600)									
		0	2,400	700	600	600	500	2,400				
		0							2,070	400	2,470	
携帯電話機		12,000	(36,000)									
		0	48,000	1,200	1,200	1,200	1,200	30,000	他能力轉用 九五式電話機 に代用			
		0							12,000	40,000	52,000	
九式多重電話機		250	(0)									
		0	170	50	50	35	35	170				
		0							150	60	210	
一式軽重電話機			(100)									
			100	25	25	25	25	100				
									120	0	120	
軽重電信機		156	(0)									
		0	150	40	40	40	30	150				
		0							156	30	186	
九式双信器			(650)									
			650	150	150	150	200	900				
									400	400	800	
搬送式電話装置		26	(0)									
		0	10	2	3	2	3	10				
		0							40	0	40	
自動印刷電信機			(90)									
			90	25	25	20	20	90				
									50	60	110	
特三式電話機		30	(20)									
		0	50	15	15	10	10	50				
		0							30	40	70	
九式 五十回線交換機												
			180	45	45	45	45	180				
									160	50	210	
二十回線 "												
			900	225	225	225	225	1,700				
									1,700	0	1,700	

昭和十九年度整備計画、基準

通信器材

品目	單位	整備期					整備能力	能力不足對策	合計保有量		
		昭和十九年	二十年	二十一年	二十二年	二十三年			現行	十九年度新規定	計
十回線交換機			1600	450	450	450	450	1200	1300	800	2100
百回線其他式交換機(電話機)			10	2	3	2	3	10	40	0	40
特殊情報機甲		1	(2)						0	3	3
一式修理用現字機		170	(830)						800	500	1300
		0	1000	250	250	250	250	1000			
大被覆線	卷	3330	(9070)						4900	8000	12900
		0	10400	2600	2600	2600	2600	10400			
九式小被覆線	卷	40875	(22125)						55500	20000	75500
		0	73000	18250	18250	18250	18250	40000	研究中		
九式二芯水底線	"		400	100	100	100	100	400	440	0	440
二對被覆線	"		500	150	150	100	100	500	0	550	550
垂糸鏡	4.0耗級 電		1550	400	400	400	350		45	1505	1550
鏡	2.9耗級 "		6300	1600	1600	1600	1300		2405	3895	6300
鏡	2.0耗級 "		200	50	50	50	50		50	150	200
線	1.6耗級 "		70	17	17	17	17		305	0	305
線	0.9耗級 "		2	1	1	0	0		30	0	30

昭和十九年度整備計畫書基準

通信器材

品目	單位	十八年度列線 線路修築品 甲 乙 丙	整備 期別				整備 能力	能力不 良策 訂	令達保有量			
			總重	期別					十八年度列 線	十九年度 新規令達	計	
				1~6	7~9	10~12						1~3
標準無線周波計			240	60	60	60	60	240		70	210	280
予習器			4,000	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000		2,000	2,400	4,400
受話器			4,000	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000		2,400	2,000	4,400
九四式附送一等無線機 附加受話器			8	2	2	2	2	8		0	8	8
九四式一等無線機			8	2	2	2	2	8		0	8	8
充電裝置 九四式一等無線機			8	2	2	2	2	8		0	8	8
整流裝置 九四式三等甲無線機			40	10	10	10	10	40		0	40	40
五針錫被覆ケーブル			3,000	750	750	750	750	3,000		0	3,600	3,600
十針 "			3,000	750	750	750	750	3,000		0	3,600	3,600
五針 "			2,000	500	500	500	500	2,000		0	2,400	2,400
線掛			800	200	200	200	200	800		550	410	960
鹿足錐			1,200	300	300	300	300	1,200		600	850	1,450
鋼線桿			640	150	150	150	190	640		450	300	750
九四式昇柱器			20,000	5,000	5,000	5,000	5,000	20,000		20,000	2,000	22,000
張線器			800	200	200	200	200	800		1,100	0	1,100
中研子螺錐			4,000	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000		1,600	3,200	4,800
腕木用 "			1,800	450	450	450	450	1,800		2,100	0	2,100
線線台			560	140	140	140	140	560		350	230	580
柱上帶			1,600	400	400	400	400	1,600		2,600	0	2,600
角型張線器			10,000	2,500	2,500	2,500	2,500	10,000		4,150	7,850	12,000
中牽胴乱			10,000	2,500	2,500	2,500	2,500	10,000		3,500	8,500	12,000

昭和十九年度整備計畫ノ基準
通信器材

品目	單位	備 計 別					備 用 能 力	備 用 能 力 不 足 策	合 計 保 有 量		計
		八年度 新規 計	九年度 新規 計	十年度 新規 計	十一年度 新規 計	十二年 度 新 規 計			八年度 保 有 量	九年度 保 有 量	
酒類螺廻		1500	400	400	400	300	1500		1000	800	1800
線出線掛		1600	400	400	400	400	1600		2000	0	2000
大鉄線鉄		4000	1000	1000	1000	1000	4000		7000	0	7000
細小鉄線鉄		4000	1000	1000	1000	1000	4000		1200	3400	4400
蓄脱式手入具	組	400	100	100	100	100	400		700	0	700
凡式明行覆具		200	50	50	50	50	200		100	140	240
通信器具箱		2000	250	250	250	250	2000		2400	0	2400
電話器具箱		1000	250	250	250	250	1000		1100	100	1200
手旗		3000	750	750	750	750	3000		4500	0	4500
呼子筒		800	200	200	200	200	800		1700	0	1700
絡車提子		4000	1000	1000	1000	1000	4000		11000	0	11000
水添線架設具		100	25	25	25	25	100		0	120	120
防湿袋 凡式電話機用		500	150	150	100	100	500		0	500	500
凡式電話機用		2000	500	500	500	500	2000		1500	700	2400
凡式五字無線機用		500	150	150	100	100	500		400	200	600
凡式文字無線機用		500	150	150	100	100	500		0	600	600
0-150V 交流電圧計		50	15	15	10	10	50		15	25	50
0-10MA 交流電流計		80	20	20	20	20	80		30	50	80
1A		80	20	20	20	20	80		15	15	80
50A		60	15	15	15	15	60		10	50	60
150		60	15	15	15	15	60		15	45	60
0-15, 0-300V 直線電圧計		60	15	15	15	15	60		10	40	60

0237

品目	單位	八年度別 現存 數量	整備計画					整備 能力	能力不足 対策	令達保有量		
			整備 数量	期別						八年度別 線	十年度 新規令達	計
				4-6	7-9	10-12	1~3					
10MA 直流電流計			80	20	20	20	20	80		30	50	80
0-500MC "			80	20	20	20	20	80		30	50	80
1A "			8	2	2	2	2	8		10	0	10
100A "			60	15	15	15	15	60		15	45	60
100MA 熱電対型 直流電流計			80	20	20	20	20	80		30	50	80
1000MA "			70	20	20	15	15	70		30	40	70
5A "			70	20	20	15	15	70		20	50	70
50A 高周波電圧計			40	10	10	10	10	40		15	25	40
可変抵抗器			40	10	10	10	10	40		50	0	50
15K水銀整流器			2	1	0	1	0	2		2	0	2
直電用炭素抵抗器			24	6	6	6	6	24		0	24	24
1000V 絶縁計			40	10	10	10	10	40		0	40	40
秒測計			120	30	30	30	30	120		0	120	120
絶縁材料 直電用炭素抵抗器			3	1	1	1	0	3		0	3	3
絶縁線 絶縁線器具			8	2	2	2	2	8		0	8	8
可変相互誘導器			8	2	2	2	2	8		0	8	8
ニバーサル ワスター			50	10	10	15	15	50		60	0	60
直電オーム計			240	60	60	60	60	240		75	165	240
6字G型ハロゲン 周波計			10	2	3	2	3	10		10	0	10
微小容量測定器			10	2	3	2	3	10		10	0	10
100V 絶縁計			600	150	150	150	150	600		575	25	600
500V "			250	60	60	60	70	250		275	0	275

昭和十九年度整備計画基準通信器材

0238

品目	單位	備註	計画					整備能力不足	合算保有量		計
			整備量	11-11月	12月-1月	2月-3月	4月-5月		18年度	19年度	
水式抵抗測速器			100	25	25	25	25	100	300	0	300
精密電流計			100	25	25	25	25	100	275	0	275
真空管試験器			30	10	10	10	0	30	10	20	30
水式光密機			20	5	5	5	5	20	0	20	20
音調受話機			1600	400	400	400	400	1600	0	1600	1600
計器用受話機			8	2	2	2	2	8	0	8	8
真空管電圧計			100	25	25	25	25	100	0	100	100
精密抵抗器			12	3	3	3	3	12	15	0	15
10A-24A			16	4	4	4	4	16	20	0	20
小型摺動抵抗器			50	15	15	10	10	50	50	0	50
SS型摺動抵抗器			50	15	15	10	10	50	50	0	50
可変自己誘導器			12	3	3	3	3	12	15	0	15
標準電圧計			40	10	10	10	10	40	20	20	40
自己電圧計			80	20	20	20	20	80	30	50	80
15V6A 整流器			30	10	10	10	0	30	30	0	30
2A酸化銅整流器			200	50	50	50	50	200	30	170	200
水式電流計			1200	300	300	300	300	1200	1000	200	1200
交流電流電圧計			120	30	30	30	30	120	150	0	150
同車電圧計			120	30	30	30	30	120	20	100	120
抵抗計			100	25	25	25	25	100	20	80	100
10,000オーム抵抗器			80	20	20	20	20	80	20	60	80
負荷抵抗器			80	20	20	20	20	80	20	60	80

計器整備計画表

通信器材

品目	單位	八年度 線	整備計画					整備 能力	能力不足 對策	令達保有量		計
			整備 總量	期別						八年度 線	十九年度 新規令達	
				4月-6月	7月-9月	10月-12月	1月-3月					
陰極線計測機			3	1	1	1	0	3		0	3	3
交通用電力計			50	10	15	10	15	50		0	50	50
水晶片試験器			3	1	1	1	0	3		0	3	3
蜂窠巻機			30	10	10	10	0	30		75	0	75
1M板抗器			16	4	4	4	4	16		20	0	20
九四式大絡車			1000	250	250	250	250	1000		160	1040	1200
九二式小絡車			15,000	4,000	4,000	4,000	3,000	15,000		8,000	10,000	18,000
九二式延線器			2,400	600	600	600	600	2,400		450	2,050	2,500
通信器枚用螺絲			120	30	30	30	30	120		50	90	140
九二式小接續線			29,000	5,000	5,000	5,000	5,000	29,000		19,000	3,000	22,000
九二式小線巻具			2,000	500	500	500	500	2,000		2,500	0	2,500
鉄地盤			250	55	55	70	70	250		300	0	300
100式折梯子			960	240	240	240	240	240		1,100	0	1,100
電柱			10,000	2,500	2,500	2,500	2,500	10,000		0	12,000	12,000
繼柱			2,000	500	500	500	500	2,000		0	2,400	2,400
隅碑子			3,000	750	750	750	750	750		0	3,600	3,600
掛碑子			52,000	13,000	13,000	13,000	13,000	52,000		0	53,000	53,000
曲柄碑子			8,000	2,000	2,000	2,000	2,000	8,000		0	9,600	9,600
直柄碑子			5,000	1,250	1,250	1,250	1,250	5,000		0	6,000	6,000
支柱用真棒 350耗			15,000	4,000	4,000	4,000	3,000	15,000		0	18,000	18,000
腕用真棒 180耗			320,000	80,000	80,000	80,000	80,000	320,000		0	380,000	380,000
茶台碑子			120,000	30,000	30,000	30,000	30,000	120,000		0	144,000	144,000

昭和十九年度整備計画基準

通信器材

目	單位	八年度預算 額	整備計画				整備 費	能 力	備 注	令 達 保 有 量		計
			備 量	4~6	7~9	10~12				1~3	十八年度到 線	
昭 和 十 九 年 度 整 備 計 画 ノ 基 準 通 信 器 材	ノール端子		40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	40,000		0	48,000	48,000
	中型 通線一重端子		82,000	21,000	21,000	20,000	20,000	82,000		0	83,600	83,600
	中型 通線一重端子		490,000	122,500	122,500	122,500	122,500	490,000		0	500,000	500,000
	無線通信器材部		8,000	2,000	2,000	2,000	2,000	8,000				8,000
	真空管		25,000	6,000	6,000	6,000	7,000	25,000				25,000
	無線通信器材部品		2,800	700	700	700	700	2,800				2,800
	真空管		1,000	250	250	250	250	1,000				1,000
	水晶片		100,000	25,000	25,000	25,000	25,000			0	100,000	100,000

0241

品目	單位	十八年度 繰上 作業 状況	整備計画				整備能力	能力不足 対策	令達保有量			
			整備 總數	期別					十八年度 繰越	十九年度 新規令達	計	
				4月-6月	7月-9月	10月-12月						1月-3月
一〇式製材車 (除車輛)	輛	0	(75)									
製野銃武器用 輕修理機(除修車 底機)	輛	0	(22)	8	20	20	35	75		0	75	75
九式電氣機	輛	50	(100)	10	12	0	0	22		22	0	22
九式電氣機	輛	50	(210)	50	50	50	50	200		0	0	200
九式電氣機	輛	0	(350)	80	90	90	90	350		200	100	300
普通試驗器	組	0	(400)	100	100	100	100	400		0	0	400
導電線	卷	0	(600)	150	150	150	150	600		310	350	660
長導電線	卷	0	(1000)	250	250	250	250	1000		1500	0	1500
長導電線 短導電線	卷	0	(250)	70	60	60	60	250		400	0	400
短導電線	卷	0	(1500)	400	0	0	300	1500		2000	0	2000
導電線器具	組	0	(600)	150	150	150	150	600		710	0	710
導電線器具	組	0	(2105)	600	500	500	500	2200		0	2000	2000
火貝匣	個	0	(1300)	350	350	350	350	1300		850	550	1400
火貝出 携持燧石	個	0	(400)	100	100	100	100	400		400	0	400
携持燧石	個	0	(350)	90	90	90	90	350		630	0	630
甲級破器器具	個	0	(200)	50	50	50	50	200		280	0	280
九八式製材機	輛	0	(5200)	1300	1300	1300	1300	5200		0	5500	5500

昭和十九年度整備計画基準

區分	項目	單位	整備期				合計	合計保有量		
			整備費	期				十八年度 繰越	十九年度 新規令達	計
				11月-6月	7月-9月	10月-2月				
昭和十九年度 整備計画 基準(一般器具)	九式大時限機		(500)	150	150			300	350	
	九式小時限機		(500)	150	150	150		550	550	
	九式投擲機		(500)	150	150	150	250	0	350	
	九式刺針機		(500)	300	300	300	200	0	300	
	九式地雷機		(500)	20	30	20	200	0	200	
	九式地雷機		(500)	100	100	100	0	60	650	
	九式地雷機		(30390)	1000	1000	1000	0	2500	3500	
	九式地雷機		(250)	50	50	50	100	200	300	
	九式地雷機		(150)	5	5	5	250	0	250	
	九式地雷機		(100)	50	50	50	150	50	300	
	九式地雷機		(200)	60	60	60	100	150	250	
	九式地雷機		(1500)	400	400	400	700	1500	1500	
	九式地雷機		(30)	10	10	10	70	0	70	
	九式地雷機		(20000)	5000	7000	6000	20000	20000	22000	
	九式地雷機		(12000)	5000	4000	3000	20000	18000	18000	
九式地雷機		(25000)	1000	1000	1000	1000	5000	1000		

0243

品目	区分	單位	整備計画				整備能力	能力不足対策	令		有量	
			整備総数	計					十八年度繰越	十九年度新規		
				4月-6月	7月-9月	10月-12月						
土	小十字鋏 大月匙 (市販品)	箇	5000 (3000)									
			5000 32000	5000	8000	7000	2000	50000		20000	15000	35000
			17000 (0)									
			0 19000	15000	4000	0	0	100000		18000	0	18000
			1000 (1500)									
工	鶴嘴	箇	1000 (1500)									
			1000 1000	5000	5000	5000	0	20000				
			1000 (2000)									
			1000 9000	3000	3000	3000	0	10000		10000	0	10000
			0 (3270)									
器	片鶴嘴	箇	0 (3270)									
			0 3270	1000	1000	1000	270	4000		0	4000	4000
			50 (3000)									
			100 3100	800	700	700	700	500	和器材/解結 能力増用	500	0	3200
			100 (2000)									
材	小石工具	箇	300 (2000)									
			300 2000	1000	1000	200	0	500		500	1000	2400
			100 (20700)									
			1000 21000	6000	6000	6000	3000	21000		14000	7000	22000
			500 (16800)									
木	斧	箇	500 (16800)									
			500 16500	5000	6000	6000	3300	17000		15000	3000	12000
			500 (15000)									
			1000 11000	5000	6000	6000	3000	16000		25000	0	25000
			1000 (60000)									
工	中山鋸	箇	1000 (5000)									
			1000 62000	20000	15000	15000	10000	65000		5000	60000	15000
			0 (5000)									
			0 5000	1000	1000	1000	1000	5000		500	5000	5500
			0 (1000)									
器	尺一横鋸	箇	0 (1000)									
			0 1000	250	250	250	250	2000		0	1100	1100
			0 (300)									
			0 300	75	75	75	75	500		0	250	250
			0 (2000)									
材	尺一縦鋸	箇	0 (2000)									
			0 2100	600	500	500	500	2100		0	250	250
			0 (3000)									
			0 3000	750	750	750	750	3000		5000	0	5000
			0 (3000)									
工	台挽鋸	箇	0 (3000)									
			0 2100	600	500	500	500	2100		1100	0	2200
			0 (3000)									
			0 3000	750	750	750	750	3000		5000	0	5000
			0 (3000)									
器	中鉋	箇	500 (3000)									
			500 3000	750	750	750	750	3000		5000	0	5000
			0 (3000)									
			0 3000	750	750	750	750	3000		5000	0	5000
			0 (3000)									
器	經始繩	箇	0 (3000)									
			0 3000	750	750	750	750	3000		5000	0	5000
			0 (3000)									
			0 3000	750	750	750	750	3000		5000	0	5000
			0 (3000)									

昭和十九年度整備計画(基礎一般器材及工具)

品目	単位	昭和十九年度							保用費			
		原簿	追加	削減	計	10-12	13-15	16-18	19年度	20年度	計	
木 杜上鉋	個	0	(1000)									
	個	500	1000	200	300	250	250	1000	500	400	1200	
	個	0	(1500)									
木 荒鉋	個	500	1500	400	600	600	400	2000	1000	700	1700	
	個	0	(3000)									
	個	0	3000	700	700	700	700	3000	1000	2300	3300	
木 鉋	個	0	(2000)									
	個	0	2000	500	500	500	500	2000	1500	700	2200	
	個	0	(1000)									
木 大支翁	個	0	1000	250	250	250	250	1000	700	400	1100	
	個	0	(600)									
	個	100	600	150	150	150	150	1000	300	350	650	
木 二分平鑿	個	0	(1000)									
	個	0	1000	4000	4000	4000	4000	16000	2000	7000	19000	
	個	0	(600)									
木 一寸平鑿	個	0	(1000)									
	個	0	1000	250	250	250	250	1000	520	430	950	
	個	0	(1500)									
木 木工器具	個	0	900	250	250	100	100	400	200	1000	1500	
	個	0	(1500)									
	個	100	1500	400	400	400	200	1500	200	50	250	
木 六分平鑿	個	0	(200)									
	個	100	200	50	50	50	50	200	200	350	550	
	個	0	(500)									
木 六分内内鑿	個	0	800	105	105	105	105	800	2000	200	2200	
	個	0	(2000)									
	個	500	2000	600	600	600	600	2000	1000	4000	5000	
木 大燕尾鑿	個	500	2000	600	600	600	600	2000	200	1000	1600	
	個	500	(2000)									
	個	500	4500	1500	1500	1500	1500	6500	650	0	650	
木 小	個	0	(1500)									
	個	0	1500	400	400	400	400	1500	200	1000	1600	
	個	0	(600)									
木 釘	個	0	600	150	150	150	150	600	650	0	650	
	個	0	(600)									
	個	0	600	150	150	150	150	600	650	0	650	

昭和十九年度整備計画(基準一般器具及工具)

品名	單位	整備計画					整備能力	能力超過対策	令速保有量			
		甲 高	整備 総数	期別					十八年度 繰越	十九年度 新總令速	計	
				4月-6月	7月-9月	10月-12月						1月-3月
木	小通目鉋	0	(1,500)									
		0	1,500	400	400	400	300	1,500	700	900	1,600	
		0	(1,500)									
木	小通四目鉋	0	1,500	400	400	400	300	1,500	550	1,000	1,550	
		0	(1,500)									
		1,000	(1,000)									
木	大目立鉋	1,000	12,000	4,000	4,000	4,000	4,000	12,000	0	12,000	13,000	
		1,000	(12,000)									
		0										
工	小目立鉋	500	(5,000)									
		500	6,000	1,500	1,500	1,500	1,500	6,000	0	6,500	6,500	
		500	(6,000)									
工	目振	0	(5,000)									
		0	5,000	1,250	1,250	1,250	1,250	5,000	0	5,500	5,500	
		0	(5,000)									
工	目振鉋	0	(5,000)									
		0	5,000	1,250	1,250	1,250	1,250	5,000	0	5,500	5,500	
		0	(5,000)									
器	十耗柄附螺	0	(1,000)									
		0	1,000	250	250	250	250	1,000	0	1,100	1,100	
		0	(1,000)									
器	八耗	0	(1,000)									
		0	1,000	250	250	250	250	1,000	0	1,100	1,100	
		0	(1,000)									
器	五耗	0	(1,000)									
		0	1,000	250	250	250	250	1,000	600	500	1,100	
		0	(1,000)									
材	墨壺	0	(2,000)									
		0	2,000	500	500	500	500	2,000	1,000	1,200	2,200	
		0	(2,000)									
材	念破	0	(15,000)									
		0	15,000	4,000	4,000	4,000	3,000	15,000	0	16,000	16,000	
		0	(15,000)									
材	荒破	0	(5,000)									
		0	5,000	1,250	1,250	1,250	1,250	5,000	0	5,500	5,500	
		0	(5,000)									
材	青破	0	(5,000)									
		0	5,000	1,250	1,250	1,250	1,250	5,000	0	5,500	5,500	
		0	(5,000)									
材	小金鋼破	0	(800)									
		0	800	200	200	200	200	800	0	900	900	
		0	(800)									

昭和十九年度整備計画（基準）
（一般器材及工具）

0246

昭和三十九年度整備計画基準 (一般農務及工具)	品目	単位	整備計画				令 備 計 画		令 備 計 画		
			現 有	期 間		計 画	計 画	計 画	計 画	計 画	
				昭三十九	昭四十						昭三十九
昭和三十九年度整備計画基準 (一般農務及工具)	木	紐付小刀	500 500 500	8000 (2500)	2500	2500	2100	2000	2500	7000	2500
		油 尺	300 300 300	2500 (250)	1000	1000	1000	1000	2500	2000	4500
	工	木工修理具組	225 25	350 (0)	100	100	75	75	750	0	750
		木工小道具甲	50 50	200 (0)	100	100	50	50	600	0	600
	器	木工小道具乙	50 50	200 (0)	100	100	0	0	300	0	300
		駆載式伐採機	0 0	650 (1000)	50	100	150	150	400	500	500
	研	駆載用伐採鋸	0 0	1000 (400)	200	200	300	300	1000	1100	1100
		鋸目立機	0 0	600 (75)	50	100	125	125	0	0	650
		帶鋸機	0 0	75 (266)	5	20	25	25	0	75	75
	鍛	田鋸機	0 0	260 (50)	50	70	60	60	260	280	280
		船木工具	0 0	50 (100)	100	100	150	150	0	550	600
	農	鍬行端	0 10	100 (150)	25	25	25	25	60	50	110
		水式鋸理機	0 0	150 (200)	40	30	60	60	0	160	160
		界画具	0 0	200 (0)	50	50	50	50	200	20	220

0247

品目	單位	整備計画				整備能力	能力不足対策	令運保有量			
		十八年度 繰上 繰下	期					十八年度 繰越	十九年度 新規令運	計	
			10-12	1-3	4-6						7-9
鍛	鍛工穿孔具	0	100	25	25	25	25	100	0	110	110
	大田鉗	0	100	25	25	25	25	100	100	20	100
	三岔噴燈器	0	250	70	60	60	60	250	0	270	270
工	補備鍛工具	0	150	40	40	40	30	150	0	160	160
	台附画線器	0	120	30	30	30	30	120	0	130	130
	研磨機	0	120	30	30	30	30	120	0	130	130
器	熔接切断機	0	100	25	25	25	25	100	0	110	110
	精密小工具	0	50	12	13	12	13	50	0	55	55
	五十吨鉄床	0	200	50	50	50	50	200	260	0	260
材	二五吨鉄床	0	100	25	25	25	25	100	100	20	120
	蜂巣鉄床	0	50	12	13	12	13	50	100	0	100
	鍛工小道具	0	250	70	60	60	30	250	200	70	270
	大仕上鋸	100	100	25	25	25	25	100	300	0	300
	一上鋸	0	200	50	50	50	50	200	500	0	500
	大萬力	0	100	25	25	25	25	100	150	0	150

昭和十九年度整備計画基準(一般器材及工具)

品目	数量	単価	計				令		計
			昭和十九年	昭和二十年	昭和二十一年	昭和二十二年	昭和二十年	昭和二十一年	
手本針	100	1500	300	300	300	200	1500	0	1500
電気修理具	2	120	5	5	5	5	0	25	25
大所附器	100	1500	70	70	60	20	600	0	600
小	100	3000	50	50	70	70	500	0	500
大調整器	100	600	150	150	150	150	100	50	650
大調整器	0	500	125	125	125	125	0	550	650
中調整器	0	200	50	50	50	50	0	200	200
二百粒平出目針	50	1400	350	350	350	350	1300	200	1500
二百粒平出目針	50	1800	400	400	400	400	1300	400	1700
二百粒平出目針	50	2100	550	550	500	500	800	1400	2200
二百粒平出目針	50	2200	250	250	200	200	1100	0	1100
二百粒平出目針	50	1900	500	500	450	450	1800	200	2000
二百粒平出目針	50	1800	250	250	200	200	800	150	950
二百粒平出目針	50	1400	350	350	350	350	1300	200	1500
二百粒平出目針	0	1300	350	350	300	300	0	1400	1400

昭和十九年度整備計画基準
一般器材及工具

品目	單位	十八年度初年度 半進作業状況	整備計画				整備能力	能力従對策	令 達 保 有 量			
			整備 總量	期 別					十八年度明 線 越	十九年度 新 規 令 達	計	
				一-三月	四-六月	七-九月						十-十二月
二白叶乾葉用鈔	50	(800)					900		800	150	950	
	50	900	250	250	200	100						
	50	(800)										
二白叶乾葉中用鈔	50	(800)					900		800	150	950	
	50	900	250	250	200	200						
	50	(800)										
二白乾葉用鈔	50	(800)					900		800	150	950	
	50	900	250	250	200	200						
	50	(800)										
發動機修理具	0	(400)					100		0	110	110	
	0	100	25	25	25	25						
	0	(100)										
發動機検査具	0	(100)					100		0	110	110	
	0	100	25	25	25	25						
	0	(100)										
水中塔断機	0	(10)					10		0	12	12	
	0	10	2	2	3	3						
	0	(10)										
精密機械修理具	0	(50)					50		0	55	55	
	0	50	12	12	13	13						
	0	(50)										
電動機附 八尺旋盤	0	(15)					15		0	18	18	
	0	15	3	4	4	4						
	0	(15)										
六尺旋盤	0	(20)					20		0	22	22	
	0	20	5	5	5	5						
	0	(20)										
四尺萬能旋盤	0	(30)					30		0	35	35	
	0	30	7	7	8	8						
	0	(30)										
萬能研磨盤	0	(5)					5		0	6	6	
	0	5	1	1	2	1						
	0	(5)										
火炉用送風機	0	(10)					10		0	12	12	
	0	10	2	2	3	3						
	0	(10)										
輪削機	0	(20)					20		0	22	22	
	0	20	5	5	5	5						
	0	(20)										
縱 機	0	(12)					11		0	15	15	
	0	12	3	3	3	3						
	0	(12)										
萬能研削機	0	(18)					18		0	20	20	
	0	18	4	4	5	5						
	0	(18)										

昭和十九年度整備計画、基準（一般冪材及工具）

品名	数量	単価	計				計	計	計
			計	計	計	計			
研磨機	0	(10)					0	15	15
研磨機	0	(10)					0	12	12
研磨機	0	(12)					0	15	15
研磨機	0	(12)					0	35	35
研磨機	0	(100)					0	110	110
研磨機	0	(15)					0	18	18
研磨機	0	(9)					0	10	10
研磨機	0	(10)					0	12	12
研磨機	0	(55)					0	6	6
研磨機	0	(30)					0	35	35
研磨機	0	(10)					0	12	12
研磨機	0	(170)					560	0	560
研磨機	0	(450)					1200	500	1700
研磨機	0	(200)					700	0	700
研磨機	0	(200)					300	0	300

0251

品目	單位	整備計画						備後	令		計
		八年度 繰上	總 量	期					十八年度 繰越	十九年度 新規令進	
				一	二	三	四				
油	缶	0	(200)								
雜器材料	長荷造網	0	200	50	50	50	50	200	0	200	
工具類	九九式携行	0	(15,000)								
	鏡工具	0	15,000	4,000	4,000	4,000	3,000	15,000	0	17,000	
	鍛工具	0	(2,000)								
	九九式携行	0	2,000	500	500	500	500	2,000	2,000	2,000	
	烙接工具	500	(1,500)								
	木工具	500	2,000	500	500	500	500	2,000	700	2,700	
	鞍工具	0	(500)								
	九九式携行	0	800	200	200	200	200	800	400	700	
	九九式携行	0	(500)								
	九九式携行	0	800	200	200	200	200	800	700	900	
	九九式携行	300	(500)								
	九九式携行	0	600	150	150	150	150	600	1,000	0	
	九九式携行	0	(5,000)								
	九九式携行	0	5,000	1,250	1,250	1,250	1,250	5,000	2,000	3,500	
	九九式携行	0	(1,500)								
	九九式携行	0	1,500	400	400	350	350	1,500	300	1,300	
	九九式携行	100	(3,000)								
	九九式携行	100	3,200	800	800	800	800	3,200	1,000	4,000	
	九九式携行	100	(200)								
	九九式携行	50	240	60	60	60	60	240	500	0	
	九九式携行	50	240	60	60	60	60	240	500	0	
	九九式携行	10	(30)								
	九九式携行	0	40	30	10	0	0	40	10	30	
	九九式携行	0	40	30	10	0	0	40	10	30	

0252

昭和三十九年度整備計画基準	品目	單位	整備費	整備費別				整備費	能力不足対策	整備保有量				
				整備費	別					整備費	入年度繰越	三十九年度新規整備	計	
					4-6	7-9	10-12							
車	三式軽自動車	組	0	100	25	25	25	25	100		250	0	250	
		輛	5000	(8000)								15000	10000	25000
兵	三式軽自動車	甲	0	20000	600	600	600	600	30000					
		乙	600	(0)							600	0	600	
器	三式軽自動車	甲	0	(0)										
		乙	360	100	50	25	25	0	100		360	0	360	
車	三式軽自動車	甲	0	(0)										
		乙	200	100	50	25	25	0	100		200	0	200	
器	三式軽自動車	甲	5000	(5000)										
		乙	0	7500	2000	2000	2000	1500	10000		0	0	0	
車	三式軽自動車	甲	0	(3000)										
		乙	0	3000	0	1000	1000	1000	7000		0	3500	3500	
器	三式軽自動車	甲	0	(4000)										
		乙	7000	11000	7000	2000	1000	1000	11000		9000	4500	11500	
車	三式軽自動車	甲	0	(12000)										
		乙	20000	12000	3000	3000	3000	3000	10000	7000	30000	0	30000	
器	三式軽自動車	甲	0	(1100)										
		乙	16500	1100	250	250	300	300	800		3500	0	3500	
器	三式軽自動車	甲	0	(1100)										
		乙	1700	1100	250	250	300	300	800		3500	0	3500	
器	三式軽自動車	甲	0	(250)										
		乙	270	250	50	50	70	80	200		300	0	300	
器	三式軽自動車	甲	0	(550)										
		乙	250	550	100	150	150	150	400		100	550	650	
器	三式軽自動車	甲	0	(3000)										
		乙	0	(3000)										
器	三式軽自動車	甲	0	(3000)										
		乙	3030	3000	700	700	800	800	2500		5000	0	5000	

0253
0254

甲 車 重 輛 式 九 三												品 目	備 考					
木 轆	轆	桿	支	品 隨 附 輪 牽				車										
袴 扶	木	鈎 鐮	頭 桿	軸	轂	轂 帽	轂 鎖	轂 環	轂 帽	轂 鎖	轂 環	轂 帽	轂 鎖	轂 環	轂 帽	轂 鎖	轂 環	
六	三	六	三	三	二	九	三	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
八	五	六	三	三	二	九	三	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

102

甲 車 重 輛 式 九 三												品 目	備 考
輪	輻	轂				轂		車	軸	車	車		
輻 履	輻	轂	木 筒	木 筒	木 筒	木 筒	木 筒	木 筒	木 筒	木 筒	木 筒		
小 大	筒	ト	短 長	短 長	短 長	短 長	短 長	短 長	短 長	短 長	短 長		
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		
三	三	四	二	三	三	三	三	三	三	三	三		
三	三	四	二	三	三	三	三	三	三	三	三		
三	三	四	二	三	三	三	三	三	三	三	三		

馬 具 類 別	品 目	甲 用 附 掛 物										
		甲 用	附 掛	物	類 別	備 考	備 考					
馬 具	鞍	〃	1100	250	250	300	300	800	〃	3500	〃	2500
	鞍 用 甲	〃	(1100)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	鞍 用 乙	〃	1700	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	鞍 用 丙	〃	(250)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
馬 具	鞍 用 丁	〃	270	50	50	70	80	200	〃	300	〃	200
	鞍 用 戊	〃	(250)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
馬 具	鞍 用 己	〃	550	100	150	150	150	400	〃	100	550	650
	鞍 用 庚	〃	(550)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
馬 具	鞍 用 辛	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	鞍 用 壬	〃	(3000)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
馬 具	鞍 用 癸	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	鞍 用 甲	〃	(3000)	700	700	800	800	2500	〃	5000	〃	5000
馬 具	鞍 用 乙	〃	3000	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

0253
0254

品目	單位	1941年度					計	1941年度 新製	計
		現 有	備 用	11-8	11-9	11-10			
昭和十九年度整備計画基準 砲重夜為具	砲 隊	砲身用	0	(100)					
		彈藥箱用	2100	1000	200	200	300	1450	0
	砲 隊	砲身用	0	(5000)					
		彈藥箱用	7500	5000	1000	1000	1500	1950	0
	砲 隊	砲身用	0	(200)					
		彈藥箱用	150	20	5	5	6	150	0
	砲 隊	砲身用	0	(200)					
		彈藥箱用	170	200	50	50	50	350	0
	砲 隊	砲身用	0	(200)					
		彈藥箱用	160	200	50	50	50	350	0
砲 隊	砲身用	0	(1000)						
	彈藥箱用	7200	1000	250	250	350	2950	0	2950
砲 隊	砲身用	0	(200)						
	彈藥箱用	500	200	50	50	50	650	0	650
砲 隊	砲身用	0	(200)						
	彈藥箱用	600	200	50	50	50	650	0	650
砲 隊	砲身用	0	(600)						
	彈藥箱用	1700	600	150	150	150	1450	0	1450
砲 隊	砲身用	0	(400)						
	彈藥箱用	350	400	100	100	100	900	0	900
砲 隊	砲身用	0	(400)						
	彈藥箱用	320	400	100	100	100	900	0	900
砲 隊	砲身用	0	(800)						
	彈藥箱用	375	800	100	100	100	800	0	800
砲 隊	砲身用	0	(400)						
	彈藥箱用	370	400	100	100	100	900	0	900
砲 隊	砲身用	0	(1500)						
	彈藥箱用	1605	1000	250	250	350	2400	0	2400

0255

品目	単位	十八年度 繰上 繰下	整備期			
			整備 総量	期		
				4月~6月	7月~9月	10月~12月
昭和十九年度 整備計画 基準	発動機 機体部 其他	4時間	40,000	9,175	10,175	10,325
	鍛造	他	14,000	3,310	3,560	3,560
	榨出	他	22,000	5,360	5,480	5,580
全上金額	万円		7,000			
			70,000			

整備能力	能力不足対策	令達保有量		
		十八年度 繰越	十九年度 新規令達	計
325 40,000		10,500	35,500	46,000
570 14,000		3,700	12,300	16,000
580 22,000		2,800	22,200	25,000
		万円	万円	万円
		7,900	6,080	7,980

0256

昭 和 十 七 年 度 整 備 計 画 の 基 準 砲 重 及 馬 具	品 目	単 位	現 備 数						整 備 能 力	能 力 不 足 策 略 隘路掘削等 促進対策中	合 建 保 有 量													
			甲 不 入	整 備 数	期 間						十 八 年 度 現 有 量	十 九 年 度 新 規 合 建	計											
					1~6	7~9	10~12	1~3																
砲 重 及 馬 具	四 一 式 山 砲 重 具	砲身馬用	0	(000)						350	隘路掘削等 促進対策中	1,000	0	1,000										
		托架馬用	0	(400)											750	"	600	0	600					
		大架馬用	0	(400)																35	"	600	0	600
		彈藥馬用	0	(1000)																				
	十四年式架馬具	3500	(0)						10,000	"	500	6,000	6,500											
	九式式將校用馬具	4000	(0)											10,000	"	1,000	10,000	11,000						
	九式式砲兵用馬具	1,000	(0)																1,500	"	200	1,000	1,200	
	合 後馬用	500	(0)																					1,000
	四一式山砲繫馬具	200	(0)						150	"	50	50	100											
	三式式砲身馬用	80	(0)											500	"	500	0	500						
	三式式床板馬用	50	(500)																500	"	500	0	500	
	三式式脚馬用	0	(500)																					500
三式式馬具	0	(500)						500	"	500	0	500												
三式式彈藥馬用	0	(3000)											3,000	"	3,000	0	3,000							
三式式馬具	0	(3000)																3,000	"	3,000	0	3,000		
三式式馬具	0	(3000)																					3,000	"
三式式馬具	0	(3000)						3,000	"	3,000	0	3,000												

0257

年度	品目	單位	現行		新案		合計	
			數量	金額	數量	金額	數量	金額
昭和十九年度整備計画基準 編入及再考	前身費用	組	0	(72)	72	72	0	72
	後身費用	組	0	(72)	72	72	0	72
	新設板敷用	組	0	(72)	72	72	0	72
	新設箱用	組	0	(2000)	2000	2000	0	2000

0258

電事極秘

昭和十九年度整備計画基準

海運資材

紙数：枚 (50/10号)

品目	單位	十八年度引線越半進作 甲乙丙	整備 総	別						整備 能力	能力不足対策	令達保有量		
				一二月			三月					十八年度引線越	十九年度新規令達	計
				1	2	3	1	2	3					
特大斧	隻	10	(190) 180							160	1. 大連製造所促進 2. 東京地区車輛橋梁工場等新規利用	165	45	210
鐵大斧	隻	320	(1850) 2,200							2,000	1. 生産全般=互換整理 2. 隘路部活, 生産促進並之扩大生産	1,740	830	2,570
合板大斧	隻	150	(1,750) 1,300							1,000	1. 伐倒機, 裝及生産方式, 技術指導(不選)	890	730	1,620
木製大斧	隻	350	(500) 850							950		350	650	1,000
機附舢舨	隻	200	(300) 500							400	()	400	190	590
波号戰鬥艇 第二型式	隻		(200) 200							100	1. 大連市内製造所一部改良=令達 2. 部品, 扩大生産 3. 大連造船厂活用			
現地整備 合板大斧部	隻分		(500) 500							500	1. 不選, 保所規担任			
現地整備 木製大斧部	隻分		(2,500) 2,500	100	100	200	200	200	200	200				
現地整備 機附舢舨部	隻分		(1,000) 1,000	60	60	60	60	60	60	60				

品目	單位	年度 總額	整備 總額	整備時期別												策	令達保有數量		
				4月~6月			7月~9月			10月~12月			線	規	計				
				4	5	6	7	8	9	10	11	12							
高速輸送艇	隻	25	(114) 140	15	11	12	10	10	11	13	10	10	15	91	74	165			
駆逐艇	隻	10	(115) 125	4	6	7	10	8	11	12	14	13	13	71	75	146			
伊勢級	隻		(10) 10								2	2	2	0	12	12			
裝甲艇 (四級)	隻		(20) 20								4	1	5	0	14	24			
潛航輸送艇	隻	60	(60) 120	1	4	5	8	10	12	13	13	14	15	120	20	140			
小輸送艇	隻		(200) 200	0	10	10	20	20	20	20	20	20	20	120	120	240			
補給部品	万円		(1,400) 1,400	175			350			350			525			1,635			

昭和十九年度整備計画の基礎

海運資料

- 備(全般重要事項)
1. 常設及各艦艇生産力、綜合整備、必要の部材、備蓄、
 2. 現状把握、目的の以て、各艦艇整備、
 3. 監督官、検査官教育、
 4. 艦艇門閥、於て、整備、
 5. 多量生産及容積的減、
 6. 陸上、水上輸送、自、必要、
 7. 民間交付部材、資材、
 8. 検査法、
 9. 圖面及綱目、

品 目	單 位	十八年度 到 繰 越 繰 越 額		整 備		能 力 不 足 対 策	今 建 保 有 量		
		甲	乙	整 備 能 力	十八年度 ヨリ繰越		十九年度 新規	計	
		丙	丁						
昭和十九年度整備計画基準 60馬力 重油機関	相 造	甲 979	(3,250)						
			4,940	130		4,928	800	5,728	
15馬力 燒玉機関	相 造	甲 861	(339)						
			1,200	30		1,865		1,865	
75馬力 燒玉機関	相 造		(500)						
			500	5			600	600	
計	計	甲 861	(839)						
			1,700	30		1,865	600	2,465	
75馬力 燒玉機関	相 造		單						
			100	30			100	100	
船舶用化 工用機関	相 造		(2,200)						
			2,200	300		2,210	350	2,560	
全(含逆転機) 子用機関	相 造		(275)						
			275	35		200	120	320	
ハ-Z 航空機関調整	相 造		(649)						
		丙 101	750	170	20	890		890	
輸送艇機関	相 造		(97)						
		丙 218	315	170	90	218	150	368	

年度	機種	台数	数量			
			現量	増	減	計
昭和十九年度整備計画基準	360馬力	1台				
	重油機関	1台	29	8	9	7
	550馬力	1台				
	重油機関	1台	18	6	6	3
	100	1台				
	重油機関	1台	42	18	18	8
	400馬力	1台				
	カリン機関	1台	28	6	10	7
	伊号710用	1台				
	送転機	1台	7	7	0	1
合		275				
船舶	聯動機	1台	75	75	0	0
	入乙航機	1台				
	聯動機 (左)	1台	130	20	50	50
	聯動機 (右)	1台	240	55	90	70
送転機	1台	75	30	85	40	

対象	令 量 採 算		
	十八年度 引繰越	十九年度 新規令量	計
	29	0	29
	11	0	11
	59	0	59
	67	0	67
	7	0	7
	75	9	84
	0	154	154
	0	280	280
	0	210	210

0262

昭 和 十 九 年 度 整 備 計 画 基 準	品 目	單 位	十八年度 ヨリ繰越 延下 状況		整 備		整 備 能 力	能力不足 対策	令 達 保 有 量			
			甲	乙	整 備 總 量	十八年度 ヨリ繰越			十九年度 新規令達	計		
			丙									
昭 和 十 九 年 度 整 備 計 画 基 準	八五航空機関 聯動機	相 違	—	—	12	—	—	—	—	12	12	
	全 全	〃	—	—	36	—	—	—	—	36	36	
	全 逆 航 機	〃	—	—	36	—	—	—	—	36	36	
	補 給 用 品	60馬力 機 関	〃	—	—	12,648	2,162	14,810	—	5,300	9,510	15,177
	〃	〃	〃	—	—	800	200	1,000	—	1,150	1,150	
	〃	15馬力 機 関	任 意 相 違	—	—	560	140	700	—	672	672	
	〃	〃	〃	—	—	1,360	240	1,600	—	1,150	672	1,822
	〃	ハーツ 機 関	相 違	—	—	900	200	1,100	—	1,080	1,080	
	〃	船用化 口 機 関	〃	—	—	13,000	3,250	16,250	—	1,750	13,850	15,600
	〃	全 子 機 関	〃	—	—	1,500	278	1,778	—	1,800	1,800	
	〃	機 関	〃	—	—	2,580	145	2,725	—	2,096	2,096	
	〃	合 計	〃	—	—	31,988	7,997	39,985	—	8,200	30,275	38,575

0263

James O. Stump
Co. of 24th med brn

RD 4848

28411

0264